

研究提案書（様式）の記入要領

（CREST - 様式 1）

CREST 研究提案書

応募研究領域		
研究課題名	（20 字程度）	
研究代表者氏名		
所属機関・部署・役職		
研究者番号	（科学研究費補助金研究者番号がある方はその番号、ない方は e-Rad（府省共通研究開発管理システム [http://www.e-rad.go.jp/]) へ研究者情報を登録した際に付与される 8 桁の研究者番号を記載して下さい。）	
学歴 （大学卒業以降）	（記入例） 昭和〇〇年 〇〇大学〇〇学部卒業 昭和〇〇年 〇〇大学大学院〇〇研究科修士課程〇〇専攻修了 （指導教官：〇〇〇〇教授） 昭和〇〇年 〇〇大学大学院〇〇研究科博士課程〇〇専攻修了 （指導教官：〇〇〇〇教授） 昭和〇〇年 博士（〇〇学）（〇〇大学）取得	
研究歴 （主な職歴と 研究内容）	（記入例） 昭和〇〇年～〇〇年 〇〇大学〇〇学部 助手 〇〇教授研究室で〇〇〇〇〇〇について研究 昭和〇〇年～〇〇年 〇〇研究所 研究員 〇〇博士研究室で〇〇〇〇に関する研究に従事 平成〇〇年～〇〇年 〇〇大学〇〇学部教授 〇〇〇〇について研究	
研究期間	2009 年 10 月（H21.10）～ 年 月（ 年間）	
研究費総額	<input type="checkbox"/> 種別 I <input type="checkbox"/> 種別 II	研究費総額 百万円 （小数点は記入しないで下さい）

・ 応募研究領域

研究提案の応募は、「CREST」および「さきがけ」の全研究領域を通じて 1 件のみ可能です。

・ 研究者番号

応募は e-Rad より行っていただきますが、e-Rad の利用に当たっては、事前に e-Rad への研究者情報の登録が必要です。e-Rad ログイン ID がいない方は、所属研究機関の担当者、もしくは募集要項参考 3 に記載の e-Rad ヘルプデスクへお早めにお問い合わせ下さい。

・ 研究期間

研究期間は 5 年以内です。ただし、研究終了時期は研究実施の最終年の年度末とすることができます。（研究期間 5 年で採択された場合は、最長で 2015 年 3 月末日までとすることができます。）

・ 研究費総額

種別 I、種別 II どちらかにチェックをして、右欄に具体的な研究費総額を記載して下さい。一研究課題当たりの研究費総額は研究期間が 5 年の場合、種別 I が 150～250 百万円程度、種別 II が 300～500 百万円程度です。なお、研究費総額が 6 億円を超える場合、チェックは不要です。

研究課題要旨

○ 研究課題要旨

〔 400字程度で「研究構想」(CREST・様式3)の要点をまとめてください。 〕

○ 提案内容に関するキーワード

〔 研究課題を理解する上で有効なものについて、巻末(参考1)のキーワード表から最も近いと思われるものを5つまで選び、“番号”と“キーワード”をご記入下さい。キーワード表に該当するものがない場合は、頭に“*”をつけ、独自にキーワードを記入して下さい。 〕

(記入例) No.001 遺伝子、No.002 ゲノム、No.010 発生分化、*○○○

○ 分野

〔 研究課題の分類される分野に関し、巻末(参考2)の研究分野表から最も近いと思われるものについて、主分野は1個、副分野は1～3個以内を選び、“番号”と“研究区分”をご記入下さい。 〕

(記入例) 主分野 : No.0101 ゲノム
副分野 : No.0102 医学・医療、No.0104 脳科学

○ 照会先

〔 当該研究課題について良くご存じの方を2名挙げて下さい(外国人でも可)。それぞれの方の氏名、所属、連絡先(電話/FAX/電子メールアドレス)をご記入下さい。選考(事前評価)の過程で、評価者(研究総括および領域アドバイザー)が、本研究提案に関して照会する場合があります。この照会先の記載は必須ではありません。 〕

研究構想

- ・ 評価者が理解しやすいように記述してください。そのため、必要に応じて図や表も用いて下さい。
- ・ A4 用紙 **6 枚以内**にまとめて下さい。
- ・ ただし、必要十分な記述が所定用紙範囲に収まらない場合、あるいは補足説明事項があれば、「様式 1 1 その他特記事項」への簡潔な記載が可能です。

1. 研究の目標・ねらい

- ・ 研究目標（研究期間終了時に達成しようとする、研究成果の目標）
- ・ 研究のねらい（上記研究成果によって直接的に得られる、科学技術上あるいは社会貢献上のインパクト）
を、具体的に記載して下さい。

2. 研究の背景

本研究構想の重要性・必要性が明らかとなるよう、科学技術上の要請（言及の必要があれば、社会的要請や経済、産業上の要請を含む）および、必要に応じて当該分野や関連分野の動向等を適宜含めて記載して下さい。

3. 研究計画とその進め方

具体的な研究内容・研究計画を記載してください。

- ・ 「1. 研究の目標・ねらい」をどのように達成しようとするのか、構想・計画を具体的に示していただくために、「研究の目標・ねらい」へ向けた研究のマイルストーン（研究期間途上での研究の達成度の判断基準と時期）を示しつつ、タイムスケジュールの大枠を示して下さい。
- ・ 「研究の目標・ねらい」達成にあたって予想される問題点とその解決策を含みます。
- ・ 研究項目ごとに記載しても結構です。
- ・ この研究構想において想定される知的財産権等（出願やライセンス、管理を含む）について、現在の関連知的財産権取得状況、研究を進める上での考え方を記述して下さい。

(前ページより続く)

4. 研究実施の基盤および準備状況

本研究構想を推進する基盤となる、

- ・ 研究提案者自身（および必要に応じて研究参加者）のこれまでの研究の経緯と成果
- ・ その他の予備的な知見やデータ等（存在する場合）
について、具体的に記載して下さい。

5. 国内外の類似研究との比較、および研究の独創性・新規性

関連分野の国内外の研究の現状と動向を踏まえて、この研究構想の世界の中での位置付け、独創性、新規性や優位性を示して下さい。

6. 研究の将来展望

この研究構想の「1. 研究の目標・ねらい」の達成を端緒として、将来実現することが期待される、科学技術の発展、新産業創出、社会貢献等を、研究提案者が想定し得る範囲で記述して下さい。

研究実施体制 1 (研究代表者グループの研究実施体制)

- ・ 研究代表者が所属する研究機関における研究参加者を記入して下さい。
- ・ 研究代表者と同じ所属機関の研究参加者が、研究代表者の研究実施項目および概要とは明確に異なる内容で参加する場合は、研究実施体制2 (CREST・様式5) に記入していただいても結構です。

研究代表者グループ

(記入例)

研究機関名	〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻 (研究実施場所 〇〇大学)		
当該研究機関からの研究参加者	氏名	役職	エフォート (研究代表者のみ)
(研究代表者→)	〇〇 〇〇	教授	〇〇%
	〇〇 〇〇	准教授	—
	〇〇 〇〇	助教	—

- ・ エフォートには、研究者の年間の全仕事時間 (研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む) を 100%とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率 (%) を記入して下さい。【総合科学技術会議における定義による】
- ・ 研究チームの構成メンバーについては、その果たす役割等について十分ご検討下さい。
- ・ 研究参加者のうち、提案時に氏名が確定していない研究員等の場合は、「研究員 〇名」といった記述でも結構です。
- ・ 研究参加者の行は、必要に応じて追加して下さい。

○ 特記事項

- ・ 特別の任務等 (学部長等の管理職、学会長など) に仕事時間 (エフォート) を要する場合には、その事情・理由を記入して下さい。

○ 研究実施項目および概要

- ・ 研究実施項目
- ・ 研究概要

研究代表者グループが担当する**研究の概要**を簡潔に記載して下さい。

- ・ 研究構想における位置づけ

自らの研究構想を実現するために研究代表者グループが果たす役割等を記載して下さい。

研究実施体制 2

(共同研究グループの研究実施体制)

- ・ 研究代表者の所属機関以外の研究機関（共同研究機関）の研究者が加わる場合、その研究参加者を共同研究機関ごとに記入下さい。
- ・ 共同研究機関の数の上限はありませんが、本研究構想の遂行に最適で必要十分なチームを編成して下さい。また、産官学から様々な研究機関を研究チームの共同研究グループとすることが可能です。
- ・ 研究チームに共同研究グループを加えることは、必須ではありません。

共同研究グループ（1）

（記入例）

共同研究機関名	◇◇研究所 ◇◇研究室 (研究実施場所 ◇◇研究所)		
当該研究機関からの研究参加者	氏名	役職	エフォート (主たる共同研究者のみ)
(主たる共同研究者→)	◇◇ ◇◇	主任研究員	◇◇%
	◇◇ ◇◇	研究員	—

○ 研究実施項目および概要

- ・ 研究実施項目
- ・ 研究概要
 [本共同研究グループが担当する**研究概要**を簡潔に記載して下さい。]
- ・ 研究構想における位置づけ・必要性
 [研究代表者の研究構想を実現するために本共同研究グループが必要不可欠であること
 の理由、位置づけ等を記載して下さい。]

共同研究グループ（2）

（記入例）

共同研究機関名	□□株式会社 □□研究所 (研究実施場所 □□株式会社)		
当該研究機関からの研究参加者	氏名	役職	エフォート (主たる共同研究者のみ)
(主たる共同研究者→)	□□ □□	主任研究員	□□%
	□□ □□	研究員	—

○ 研究実施項目および概要

- ・ 研究実施項目
- ・ 研究概要
 [本共同研究グループが担当する**研究概要**を簡潔に記載して下さい。]
- ・ 研究構想における位置づけ・必要性
 [研究代表者の研究構想を実現するために本共同研究グループが必要であること
 の理由、位置づけ等を記載して下さい。]

研究費計画

- ・ 費目別の研究費計画と研究グループ別の研究費計画を年度ごとに記入して下さい。
- ・ 面接選考の対象となった際には、さらに詳細な研究費計画を提出していただきます。
- ・ 採択された後の研究費は、本事業全体の予算状況、研究総括による研究領域のマネジメント、課題評価の状況等に応じ、研究期間の途上に変更となることがあります。
- ・ 研究チーム編成は、研究代表者の研究構想を実現するために必要十分で最適な編成を提案して下さい。共同研究グループを置く場合、共同研究グループの必要性や共同研究グループへの予算配分の適切性、コストパフォーマンス等も重要な選考の観点となります。

(記入例)

○ 費目別の研究費計画 (チーム全体)

	初年度 (H21. 10～ H22. 3)	2年度 (H22. 4～ H23. 3)	3年度 (H23. 4～ H24. 3)	4年度 (H24. 4～ H25. 3)	5年度 (H25. 4～ H26. 3)	最終年度 (H26. 4～ H27. 3)	合計 (百万円)
設備費	30	40	40	10	10	5	135
材料・消耗品費	5	10	10	10	8	8	51
旅費	3	5	5	5	5	5	28
人件費・諸謝金 (研究員等の数)	5 (3)	10 (3)	20 (5)	20 (5)	10 (3)	10 (3)	75
その他	2	10	10	10	7	7	46
合計 (百万円)	45	75	85	55	40	35	335

- ・ 研究費の費目と、その用途は以下の通りです。
 設備費：設備を購入するための経費
 材料・消耗品費：材料・消耗品を購入するための経費
 旅費：研究代表者や研究参加者の旅費
 人件費・諸謝金：研究員・技術員・研究補助員等の人件費、諸謝金
 (研究員等の数)：研究費で人件費を措置する予定の研究員、技術員、研究補助員の人数
 その他：上記以外の経費 (研究成果発表費用、機器リース費、書籍、運搬費等)

○ 特記事項

- (1)最適な費目毎の予算額・比率となるようご検討下さい。ただし、人件費が研究費総額の 50% を超える場合、材料・消耗品費、旅費それぞれが研究費総額の 30% を超える場合は、その理由を本項に記載して下さい。
- (2)研究期間を通じた研究費総額が 6 億円を超える研究提案である場合、「多額の研究費を必要とする理由」を本項に記載して下さい。

(次ページへ続く)

(前ページより続く)

○ 研究グループ別の研究費計画

・ 研究代表者の研究構想を実現する上で適切な研究費計画であり、研究のコストパフォーマンスが考慮されていることや、共同研究グループへの予算配分の適切性も重要な選考の観点となります。

	初年度 (H21. 10～ H22. 3)	2 年度 (H22. 4～ H23. 3)	3 年度 (H23. 4～ H24. 3)	4 年度 (H24. 4～ H25. 3)	5 年度 (H25. 4～ H26. 3)	最終年度 (H26. 4～ H27. 3)	合計 (百万円)
研究代表者 グループ	25	35	40	35	20	15	170
共同研究グループ (1)	10	20	25	10	10	10	85
共同研究グループ (2)	10	20	20	10	10	10	80
合計 (百万円)	45	75	85	55	40	35	335

○ 購入予定の主要設備 (1 件 5,000 千円以上、機器名、概算価格)

(記入例) ○○○○○○ 15,000 千円
○○○○○○ 5,000 千円
○○○○○○ 10,000 千円
○○○○○○ 5,000 千円
○○○○○○ 10,000 千円
○○○○○○ 5,000 千円

論文・著書リスト（研究代表者）

○ 主要文献

著者（著者は全て記入して下さい。）・発表論文名・掲載誌・巻号・ページ・発表年

近年に学術誌等に発表した論文、著書等のうち重要なものを選んで、A4用紙1枚程度で現在から順に発表年次を過去に遡って記入して下さい。提案者本人が筆頭著者のものについては頭に*印を付けて下さい。

記載項目は上記の通りです。項目順は自由です。

○ 参考文献

著者（著者は全て記入して下さい。）・発表論文名・掲載誌・巻号・ページ・発表年

上記以外にも研究提案を理解する上で必要な関連文献がありましたら挙げて下さい。
（提案者本人が筆頭著者のものがあれば頭に*印を付けて下さい。）

記載項目は上記の通りです。項目順は自由です。

(CREST - 様式 8)

論文・著書リスト（主たる共同研究者）

著者（著者は全て記入して下さい。）・発表論文名・掲載誌・巻号・ページ・発表年

主たる共同研究者が、近年に学術誌等に発表した論文、著書等のうち今回の提案に関連すると思われる重要なものを選んで、主たる共同研究者ごとに A4 用紙 1 枚程度で、現在から順に発表年次を過去に遡って記入して下さい。
記載項目は上記の通りです。項目順は自由です。

特許リスト(研究代表者・主たる共同研究者)

○ 主要特許

出願番号・発明者・発明の名称・出願人・出願日

〔 近年に出願した特許のうち重要なものを選んで、A4 用紙 1 枚程度で記入して下さい。
記載項目は上記の通りです。項目順は自由です。 〕

・ 研究代表者

・ 主たる共同研究者

他制度での助成等の有無

研究代表者及び主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等制度での助成等（CREST・さきがけを含む）について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、研究費の額、エフォート等を記入して下さい。記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

<ご注意>

- ・「不合理な重複及び過度の集中の排除」に関しては、「V.応募に際しての注意事項」をご参照下さい。
- ・現在申請中・申請予定の研究助成等について、この研究提案の選考中にその採否等が判明するなど、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、巻末のお問い合わせ先まで電子メールで連絡して下さい。

(記入例)

研究代表者（研究提案者）：氏名 ○○ ○○

制度名 ¹⁾	研究課題名 (代表者氏名)	研究 期間	役割 ²⁾ (代表/ 分担)	(1)研究費 ³⁾ (期間全体) (2) 〃 (H21年度) (3) 〃 (H20年度)	エフォート (%) ⁴⁾
科学研究費補助金 基盤研究(S)	○○○○○○○○ ○○	H20－ H24	代表	(1)100,000千円 (2)25,000千円 (3)5,000千円	20
科学技術振興調整費	○○○○○○○○ ○○ (○○ ○○)	H19－ H22	分担	(1)32,000千円 (2)8,000千円 (3)8,000千円	10
(申請中)○○財団 ○○研究助成	○○○○○○○○ ○○	H20－ H22	代表	(1)15,000千円 (2)5,000千円 (3)－	5
5)					

- 1) 現在受けている、又は採択が決定している助成等について、研究費（期間全体）が多い順に記載して下さい。その後に、申請中・申請予定の助成等を記載して下さい（「制度名」の欄に「(申請中)」などと明記して下さい）。
- 2) 「役割」は、代表又は分担等を記載して下さい。
- 3) 「研究費」は、ご本人が受給している金額を記載して下さい。
- 4) 「エフォート」は、年間の全仕事時間（研究活動の時間のみならず教育・医療活動等を含む）を100%とした場合、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（%）を記載して下さい【総合科学技術会議における定義による】。CREST に採択されると想定した場合のエフォートを記載して下さい。
- 5) 必要に応じて行を増減して下さい。

(次ページへ続く)

(CREST - 様式 10 (続き))

(前ページより続く)

(記入例)

主たる共同研究者：氏名 ◇◇ ◇◇

制度名 ¹⁾	研究課題名 (代表者氏名)	研究 期間	役割 ²⁾ (代表/ 分担)	(1)研究費 ³⁾ (期間全体) (2) " (H21年度) (3) " (H20年度)
厚生労働省科研費	◇◇◇◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇	H20－ H24	代表	(1)45,000千円 (2)10,000千円 (3)5,000千円

(記入例)

主たる共同研究者：氏名 □□ □□

制度名 ¹⁾	研究課題名 (代表者氏名)	研究 期間	役割 ²⁾ (代表/ 分担)	(1)研究費 ³⁾ (期間全体) (2) " (H21年度) (3) " (H20年度)
科学研究費補助金 特定領域	□□□□□□□□ □□□□□ (□□ □□)	H19－ H22	分担	(1)25,000千円 (2)5,000千円 (3)5,000千円

その他特記事項

- ・ 戦略的創造研究推進事業に応募した理由、研究に際してのご希望、ご事情その他について、自由に記入して下さい。
- ・ 海外の研究機関を研究チームに加える場合は、海外の研究機関に所属する共同研究者が必要であることの原因をこちらに記載して下さい。
- ・ 特筆すべき受賞歴等がある場合には、必要に応じてこちらに記載して下さい。
- ・ 「様式3 研究構想」に所定ページ内で記載できなかった必要事項、あるいは補足事項等があれば、こちらに簡潔に記載して下さい。